

理事出席：仲田、谷口、横山、坂田、渡邊、有馬、高村、和久井、松川

監事出席：黒淵

副部長出席：友利（書記）

欠席：岩瀬、小島、松崎

順不同、敬称略

## 議案

### I.報告事項

#### 【会長】

- ① 栃木刑務所の視察会参加報告について  
3月30日（火）10時～1時間程度  
理事より会長仲田・理事渡邊の2名参加  
PT士会と合同視察（PT士会、3名の参加者あり）
- ② 2021年度一般社団法人日本作業療法士協会定期社員総会出席について  
5月29日（土）13:30～16:00 オンライン傍聴にて参加予定

#### 【横山副会長】

- ③ 2021年度 栃木県リハビリテーション専門職協会総会参加予定について  
4月28日（水） 19:00～ 場所：WEB方式

#### 【事務局】

- ④ 会員報告（R3.3.31時点）  
会員数：864名 新入会員数：64名 異動者数：15名 退会者数：23名 会費未納者数：145名
- ⑤ 入会手続きの変更について  
令和3年4月より士会HPに入会フォームを設置し、運用を開始した。  
広報部と連携し、異動・退会手続きについても順次変更していく。
- ⑥ 令和3年度 47委員会開催について  
第1回：6月12日（土） 第2回：9月14日（土） 第1-2回はWeb開催  
第3回：12月11日（土） 第4回：3月12日（土） 第3-4回は集合開催（予定）
- ⑦ 令和2年度 第2回厚労省指定臨床実習指導者講習会報告  
日付：3月27日（土）-28日（日） Web開催  
参加者数：33名（事前欠席1名、当日欠席1名）
- ⑧ 令和3年度役員選挙立候補者について  
3月16日で立候補の受付を締め切った。立候補者および推薦者なし。
- ⑨ 事務員について  
現事務員は4月23日の勤務を以て退職となる。  
4月10日に後任事務員の採用面接を行い、雇用契約を締結。作業療法士（自宅会員）  
勤務開始日：5月17日（月） 勤務日：平日2-3日/週 曜日不定 10:00～13:00(3H)
- ⑩ 令和3年度定期総会について  
日時：5月22日（土） 10:00～11:30 Zoomにて開催  
議案書発送：4月23日  
議決権行使書返送期日：5月13日必着  
参加者リハーサル：5月17日-18日
- ⑪ 法人登記変更について  
総会終了後に宇都宮法務局にて以下の変更手続きを行う  
役員変更登記（登録免許税10,000円）、事務所移転登記（30,000円）  
定款変更の手続きもあわせて行う
- ⑫ Zoom支払いプラン変更について  
令和3年度より月払い（2,000円/月）から年払い（20,100/年）に変更
- ⑬ 法人税について  
今月納入予定

⑭ 2021 年度 委員名簿の更新について

委嘱状作成にあたり、担当理事には 5 月 31 日までに名簿の修正をお願いしたい  
更新状況を把握するために、更新済 or 未の記載を行うこと

【財務部】

⑮ 会計監査報告について（資料別添）

日時：4 月 15 日（木） 事務所にて開催

参加者：松崎監事、黒渕監事、仲田会長、横山副会長、坂田事務局長、小島財務理事、松川理事

【地域リハ推進部】

⑯ 人員変更について

訪問リハビリテーション部門長： 旧) 橋本（いずみ） 新) 井澤（曙訪問看護）

県北ブロック長： 旧) 久米（尾形医院） 新) 大藤（今市病院）

【教育部】

⑰ 令和 3 年度第 1 回生涯教育制度推進担当者会議

日時：令和 3 年 4 月 24 日（土） 13：30～16：30

参加者：渡邊真一

【住宅改修福祉用具委員会】

⑱ 生活行為工夫情報モデル事業について

・OT 協会からの依頼である生活行為工夫情報モデル事業の参画に向けた増員を行い、8 名で運営を行う。

→須藤委員長、中島委員、加藤委員の 3 名とオブザーバーの伊藤貴子氏、岩瀬理事の計 5 名で担当する

・年間計画、予算立案後に生活行為工夫情報モデル事業の参画について依頼が来たので、計上した予算通りの運営が難しい可能性がある。必要時には補正予算を検討する。

⑲ 事業計画の修正について

自助具コンテスト、地域リハ推進部とのコラボ研修、住福委員会の研修（1～2 回）の活動の他、新たに生活行為工夫情報モデル事業（HP 修正、研修会、事例登録の案内）活動を加える。

【第 11 回栃木県作業療法学会準備委員会】

⑳ 会議報告について

4 月 14 日（水）第二回会議の実施：教育講演講師検討、各部スケジュール確認

II. 審議事項

【会長】

① オンライン総会（5/22）の議案書および進め方の確認について

→9：30 受付 10：00 開始 11：30 終了予定

→理事は 9：00 より事前打ち合わせとする

② 理事を補佐する副理事（事務局次長や副部長）について

→副理事を選出し次世代育成を進めていく

6 月の理事会は新年度体制でのスタートとなるため、理事の他、副理事となる方にも出席いただく

【事務局】

③ 後援名義使用について

団体名：特定非営利活動法人 障がい者の一人暮らしを考える会

開催日時：令和 3 年 10 月 31 日 13：00 - 15：00 会場：わかくさアリーナ全館

講演テーマ：障がい福祉と支援とは

→承認

④ 令和 3 年度活動費分配について

事務局は年度初めの支出金額が大きいので、総会に先行して活動費分配を許可頂きたい。

→承認。

事務局以外で早急に分配が必要な部はあるか。分配スケジュールについて、いつ頃を予定するか。

→ 広報部も前年度通り事前分配を希望。その他通帳を所有している部には総会終了後、今年度予算を振込で対応（通帳を保有している部は横山財務副部長まで口座情報と会計責任者を連絡する）

通帳を所有していない部は現金書留などの方法を検討

III. その他

① 今年度新入会員への入会記念品送付は、士会入会后、随時対応いただけるか？

→（福利厚生部）事務局と名簿を共有し、今年度は随時対応していく。

新規入会と再入会を区別し、新規入会者に限り記念品を送付する。

② 年度末の会計処理が難航するため、臨床実習指導者講習会の開催時期を 2 月までに終了いただけるよう日程

調整してほしい

→（臨床実習指導者研修委員会）今後検討していく。

- ③ 各部・委員会の研修会開催日程を調整し、開催日時を HP にて早目に広報をお願いしたい。と同時に周知方法の検討をお願いしたい  
→（研修会検討委員会）
- ④ 退会・異動届のフォームはいつ頃に運用出来そうか  
→（広報部）5月中に運用開始可能
- ⑤ 「年会費を払っているが、広報誌も来ないし会員のメリットがわからない」と自宅会員の方より意見あり。  
→「析の実」は士会会員専用ページでの配信になったため、定期的にパスワードを変更し会員へ広報、閲覧できるようにする。
- ⑥ 「入会手続きの進捗がわからない。もともと栃木県士会員であった。他県勤務となってから、協会員であったが他県士会に所属していなかった。栃木県士会に入会する場合、どのような扱いになるのか。」と新入会者（経験者・他県から）より意見あり。  
→入会届提出後に事務局にて当該会員には受理した旨の連絡を行っており、加えて昨年度からは新規入会に限り福利厚生部にて記念品を贈呈している。また、年会費領収証が士会員であることの証明にもなっていると考えている。ご意見を真摯に受け止め、会員にとって分かりやすい方法を検討していく。  
退会者は退会届の受理を以て名簿変更の処理をしているため、所属施設が県外へ異動となった時点で事務局に異動届を提出していただくことが重要。勤務施設や自宅の事情によっては同時に複数の士会に正会員として所属することは妨げないが、主たる所属士会を決めていただく必要がある。

次回理事会： 日程未定  
Zoom